

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名			授業形態		学科・コース	
コミュニケーション活動 I			実習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	60	2	岩本 ひとみ	
授業の目的・目標						
様々な場面で柔軟に対応し、協調性ある行動ができるようになる。自身の学校生活を見直し、身の回りの清掃整理を行い、成長のステップに繋げる。						
授業の概要						
イベント行事やグループ活動を通しコミュニケーションの重要性を理解する。日々の学業の振り返りを行い、生活環境を整える。						
成績評価の方法						
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	10%	
				平常点	80%	
				学習意欲	10%	
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	オリエンテーション		4			
2.	〃		4			
3.	〃		4			
4.	〃		4			
5.	学校行事・学科活動		4			
6.	芸術鑑賞		4			
7.	〃		4			
8.	健康診断		4			
9.	レクリエーション		4			
10.	〃		4			
11.	〃		4			
12.	〃		4			
13.	模擬結婚式参加		4			
14.	〃		4			
15.	〃		4			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ITリテラシー I A		講義・ 演習		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	朝比奈 将人
授業の目的・目標					
PC初期設定～office等に関し、情報 I Aを深く理解するための補助学習を目的とする。 基本操作を継続学習し、全科目にてIT活用出来るための補助学習を目的とする。					
授業の概要					
PC初期設定～Teams～office365等の初歩を学び、他授業等でもIT活用出来るような基本操作を学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主體的な授業参加度) PC基礎操作を学ぶためには、まずは授業に参加し少しずつ習得することに意義があるため、授業出席率を主とした評価とする。				課題	30%
				平常点	70%
使用テキスト・教材					
PC 充電器 筆記用具 スマホ					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	PC初期設定等		2		
2.	〃		2		
3.	〃		2		
4.	Teams活用術		2		
5.	〃		2		
6.	PC機能活用術		2		
7.	〃		2		
8.	ZOOM活用術		2		
9.	〃		2		
10.	パワーポイント活用術		2		
11.	〃		2		
12.	〃		2		
13.	作品制作		2		
14.	〃		2		
15.	プレゼンテーション		2		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			ITリテラシー I B		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ITリテラシー I B		講義・演習		トータルビューティ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	鈴木 栄人	
授業の目的・目標						
Microsoft365内のExcelを必要に応じて操作できる技術を習得する。						
授業の概要						
Microsoft365内のExcelの機能を理解し、必要に応じて操作できる技術を演習を通して理解する。						
成績評価の方法						
1. 課題（提出させた課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度）				課題	80%	
				平常点	20%	
使用テキスト・教材						
使用テキスト：なし 教材：自分のパソコン						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. オリエンテーション、インストール状況確認			2			
2. Excelの基本機能と操作			2			
3. 表計算を使った在庫管理表(1)			2			
4. 表計算を使った在庫管理表(2)			2			
5. 発注指示に必要なデータ処理			2			
6. 顧客管理DBの作成			2			
7. 顧客管理DBの作成			2			
8. イベントメールの自動処理（1）			2			
9. イベントメールの自動処理（2）			2			
10. 誕生日はがきの作成処理（1）			2			
11. 誕生日はがきの作成処理（2）			2			
12. 売上管理処理（1）			2			
13. 売上管理処理（2）			2			
14. 最終課題の説明と製作			2			
15. 最終課題の提出			2			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			ITリテラシー I A			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイク実習 I A		実技		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	朝比奈 将人
授業の目的・目標					
メイクアップの基本を徹底して学び、安定した技術力と知識を身につける。 JMA3, 2級検定取得を目指す。					
授業の概要					
技術・知識のみならず、他者への気配り、美容従事者としての誇りを持ち職業としてメイクアップに携わる尊さを知り学びを通して身につける。					
成績評価の方法					
平常点（主体的な授業参加度） 出欠席 学習意欲（取り組む姿勢、マナー） 社会人としての礼儀 課題（理解度、試験点数）				平常点	30%
				学習意欲	30%
				課題	40%
使用テキスト・教材					
日本メイクアップ技術検定試験2, 3級公式テキスト、筆記用具、ドール、クランプ、メイクアップボックス道具一式、メイクアップに必要なツール、消耗品など授業に必要なもの。					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. オリエンテーション、メイクアップの前に			2		
2. スキンケアテクニック①			4		
3. スキンケアテクニック②			4		
4. ベースメイクアップテクニック①			4		
5. ベースメイクアップテクニック②			4		
6. チーク・ハイライト・ローライト			4		
7. フルメイク実習			4		
8. JMA3級対策			4		
9. 顔の分析、色・形・質感			2		
10. ベースメイクアップテクニック③			4		
11. アイメイクアップテクニック			4		
12. リップ・チークメイクテクニック			4		
13. スキンケアテクニック手技確認			4		
14. スキンケア～フルメイクアップ			4		
15. JMA 2 級対策			8		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			メイク実習 I B メイク実習 I C		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイク実習 I B		実技		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	加藤 亮臣
授業の目的・目標					
メイクアップの幅を広げ、モードメイクや作品作りなどで活用できる技術や知識の習得を目指す。					
授業の概要					
検定外の知識や技術を解説。モードメイクや作品作りにおける肌作りからポイントメイクの様々な応用バリエーションを説明し相モデルで実習。					
成績評価の方法					
1. 平常点(主体的な授業参加度)				平常点	50%
2. 学習意欲(学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				学習意欲	50%
使用テキスト・教材					
メイクBOX、コットン、ティッシュ、タオル、髪を留めるもの、ゴミ袋					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. スキンケアテクニック展示、実習			2		
2. 化粧下地の上手な使い方			2		
3. ファンデーション、パウダー展示、実習			2		
4. アイブローの展示、実習			2		
5. リップメイクテクニックの展示、実習			2		
6. チークメイクテクニックの展示、実習			2		
7. アイシャドーテクニックの展示、実習			2		
8. アイラインテクニックの展示、実習			2		
9. アイラッシュカーラ、マスカラの展示、実習			2		
10. イメージデザイン1『キュート&フレッシュ』			4		
11. イメージデザイン2『エレガント&クール』			4		
12. 顔分析			4		
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			メイク実習 I A メイク実習 I C		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
メイク実習 IC		実技		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	岩本 ひとみ
授業の目的・目標					
作品デザインにおける企画力・表現力・再現力向上を図り、難関コンテストにチャレンジすることでモチベーションアップに繋げる。					
授業の概要					
シェウウエムラコンテストに向け、作品デザインを企画～作成～撮影しテーマ作成を踏まえコンテスト応募までを一連の流れとする。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ）				課 題	40%
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平 常 点	30%
3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				学 習 意 欲	30%
使用テキスト・教材					
（コンテスト）ヘアメイク道具一式等作品制作に必要とするもの					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. テーマ・コンセプト決め			4		
2. デザイン案作成			4		
3. デザイン案調整			4		
4. 作品制作			14		
5. 撮影			2		
6. コンテスト応募準備（テーマ、コンセプト等）			2		
7.					
8.					
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			メイク実習 IA メイク実習 IB		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ネイル実習 I A		実技		トータルビューティーク		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	前期	必修	60	2	熊谷 涼子	
授業の目的・目標						
正しいネイルケアの技術習得フラットアートの習得JNECネイリスト技能検定試験3級取得						
授業の概要						
JNECネイリスト技能検定試験3級取得を目標とし、学科・技術を身につけネイルケアサービスを行う為の基礎を学ぶ。ネイルアートの技術を身につけ作品作りに繋げる。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率) 2. 平常点 (主体的な授業参加度) 3. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢・授業内テストでの理解度)				課題	30%	
				平常点	30%	
				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
入学時に配布された教材一式・タオル2枚・キッチンペーパー・アルミホイル JNAテクニカルシステムBASIC						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	教材確認・授業の目的・ネイリスト検定について 学科 歴史・技術体系	2	16.	カラーリング実習【小テスト】	2	
2.	学科 爪の構造と働き・皮膚科学・生理解剖学	2	17.	ネイルアート・フラットアート(フラワー)	2	
3.	学科 爪や皮膚の病気とトラブル・消毒法	2	18.	ネイルアート・フラットアート(フラワー) 検定アート決定	2	
4.	学科 化粧品学・色彩理論・学科まとめ	2	19.	3級検定対策	2	
5.	テーブルセッティング・検定の流れ(解説・デモンストレーション) 教材の仕込み	2	20.	3級検定対策	2	
6.	カットスタイル別ファイリング実習	2	21.	3級検定対策	2	
7.	カットスタイル別ファイリング実習	2	22.	3級検定対策	2	
8.	カットスタイル別ファイリング実習	2	23.	3級検定対策	2	
9.	クリーンナップ実習	2	24.	3級検定対策	2	
10.	クリーンナップ実習	2	25.	3級検定模擬試験	2	
11.	クリーンナップ実習	2	26.	3級検定模擬試験	2	
12.	クリーンナップ実習	2	27.	3級検定模擬試験	2	
13.	カラーリング実習	2	28.	3級検定模擬試験	2	
14.	カラーリング実習	2	29.	ネイルアート	2	
15.	カラーリング実習	2	30.	ネイルアート	2	
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			ネイル実習 I B			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ネイル実習 I B		実技		トータルビューティーク		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	60	2	熊谷 涼子	
授業の目的・目標						
フラットアート/エンボスアートの技術取得JNAジェルネイル技能検定試験初級取得						
授業の概要						
JNAジェルネイル技能検定試験初級取得を目標とし、ジェルについての知識・技術を身につけ、サロンワーク技術を行う為の基礎を学ぶ。 ネイルアートの技術を身につけ作品作りに繋げる。						
成績評価の方法						
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率) 2. 平常点 (主体的な授業参加度) 3. 学習意欲 (学習意欲、授業に取り組む姿勢、テスト、検定試験結果)				課題	30%	
				平常点	30%	
				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
入学時に配布された教材一式・タオル2枚・キッチンペーパー・アルミホイル JNAテクニカルシステムBASIC						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	教材確認・授業の目的・ジェル検定について 教材の仕込み	2	16.	ジェル初級検定対策	2	
2.	学科 ジェルネイル材料の基礎理論・ジェルネイルの技術体系	2	17.	ジェル初級検定対策	2	
3.	学科 ジェルネイルによって起こるネイルトラブル	2	18.	ジェル初級検定対策	2	
4.	学科 ジェルネイルの安全な施術とトラブル防止	2	19.	ジェル初級検定対策	2	
5.	テーブルセッティング・ジェルネイル検定初級デモンストラ ション	2	20.	ジェル初級検定対策	2	
6.	ジェルカラーリング実習	2	21.	ジェル初級検定対策	2	
7.	ジェルカラーリング実習	2	22.	ジェル初級検定対策	2	
8.	ジェルカラーリング実習	2	23.	ジェル初級検定対策	2	
9.	ピーコックアート実習	2	24.	ジェル初級検定対策	2	
10.	ピーコックアート実習	2	25.	ジェル初級検定対策	2	
11.	カラーリング実習(ポリッシュ・ジェル)	2	26.	ジェル初級検定対策	2	
12.	カラーリング実習(ポリッシュ・ジェル)	2	27.	ジェル初級検定対策	2	
13.	ジェル初級検定対策	2	28.	ジェル初級検定対策	2	
14.	ジェル初級検定対策	2	29.	ジェル初級検定対策	2	
15.	ジェル初級検定対策	2	30.	ジェル初級検定対策	2	
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			ネイル実習 I A			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2024年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
化粧品・スキンケア・エステⅠA			講義・演習		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	田中 浩子	
授業の目的・目標						
自分自身の肌の悩みを解決する方法を学び、人にも実践できる人材を育てる。マッサージ、エステの初歩の技術を学び実践する。						
授業の概要						
「皮膚生理学」知識を習得することにより、人間の心と身体的美と健康を維持するためのサポートができる人材を育成する。また、正しい知識に基づき、エステティックの基本技術を学ぶ。						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度)			3. 筆	平常点	30%	
2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)				学習意欲	30%	
記試験結果				筆記試験結果	40%	
使用テキスト・教材						
テキスト：新エステテック学 教材：洗顔石鹸、石鹸ケース、クレンジング、化粧品学 教材入れポーチ、ファイル (40ポケット)						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. カウンセリングとは? (自分の肌を知る)						2
2. 季節の肌と紫外線						2
3. ※スキンケア実践 (スキンケア実践)						2
4. ※スキンケア実践 (キメ、水分量、毛穴測定)						2
5. 皮膚の基礎知識①						2
6. 皮膚の基礎知識②						2
7. ※フェイシャルエステ・デコルテ実践①						2
8. ※フェイシャルエステ・デコルテ実践②						2
9. 肌トラブルの原因と対策について						2
10. セルフフェイシャルマッサージ実践						2
11. ※ドライヘッドスパ実践						2
12. ※スキンケア実践 (測定機器にて肌の変化を確認する)						2
13. 身体と肌に良い食事とは (試食)						2
14. カウンセリングとは? (相手の軸を知る) ・総復習						2
15. 筆記試験						2
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			化粧品・スキンケア・エステⅠB			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2024年度		
			科目コード				
授業科目名			授業形態		学科・コース		
化粧品・スキンケア・エステIB			講義・演習		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	後期	必修	30	1	徳差 あつこ		
授業の目的・目標							
メイクアップ、スキンケア、化粧品、皮膚、顔分析、メイクアップの修正方法などの基礎知識を学びながらJMA知識検定ベーシック取得を目指す。実習を通してホリスティックな考え方にも触れて体感する。							
授業の概要							
メイクアップ知識検定取得を目指すだけでなく、実習では美容業の1つトリートメントエステティックの流れ、事前準備などにも触れていきます。							
成績評価の方法							
1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢) 3. 筆記試験結果					平常点	30%	
					学習意欲	30%	
					筆記試験結果	40%	
使用テキスト・教材							
日本メイクアップ知識検定試験ベーシック公式テキスト、筆記用具、消耗品など授業に必要なもの。							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1. トリートメントについて事前準備知識			2				
2. 事前準備			2				
3. 療法について. セルフケア			2				
4. メイク前の首肩ケア. 準備と注意点			2				
5. 実践			2				
6. 顔の名称. ツール. 顔分析について			2				
7. 皮膚基礎知識			2				
8. スキンケア			2				
9. メイクアップ理論. ベースメイク			2				
10. ポイントメイク			2				
11. ポイントメイクの修正			2				
12. 知識検定模擬テスト			2				
13. 知識検定模擬テスト			2				
14. 知識検定模擬テスト			2				
15. 知識検定試験			2				
その他				関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。				化粧品・スキンケア・エステIA			
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)			年度		2024年度	
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
接遇マナー I			講義・演習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	小栗 みゆき	
授業の目的・目標 ・サービス接遇検定3級の合格に向けた対策						
授業の概要 ・合格を目標に必要な知識の習得をします ・接遇知識の向上と理解を高めます						
成績評価の方法 1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢) 3. 筆記試験結果						
					平常点	30%
					学習意欲	30%
					筆記試験結果	40%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. オリエンテーション			1			
2. サービススタッフの資質 小テスト			1			
3. 人間関係について 小テスト			1			
4. 接遇の知識			2			
5. 話し方・発声練習			3			
6. 服装・身だしなみ			1			
7. サービスと従業の知識			1			
8. 社会常識について			1			
9. 問題処理・環境整備について			1			
10. 金品管理・社交業務について			1			
11. 模擬テスト			2			
12.						
13.						
14.						
15.						
その他 ※单元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。			関連科目 接客・カウンセリング I			

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
接客・カウンセリング I			講義・演習		トータルビューティーク
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	吉竹 てるみ
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての考え方、ルールやマナーを身につける。 ・サービス業に求められる基本的な接客スキルを身につけ実践できるようになる。 ・就職活動に向けての心得と対策を学ぶ。 					
授業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要となるビジネスマナーの習得を目指します。 ・サービス業で必要となるおもてなしの心とは何か、またその表現方法の習得を目指します。 ・就職活動に対する意識を高め、企業が求める人材育成を目指します。 					
成績評価の方法					
1. 筆記試験（小テスト、学期末試験等の実施）				筆記試験	50%
2. 課題・演習（授業で学んだことが実践できるかの確認）				課題・演習	30%
3. 平常点（授業に取り組む姿勢）				平常点	20%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・A4クリアファイル（ポケットファイル30枚～40枚程度） ・ノート（ルーズリーフ） ・筆記用具 ・キャリアサポートブック 					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション(前期の復習と後期カリキュラムの説明)					2
2. 就職活動①(職業選択について:自分の人生における優先順位を明確にする)					2
3. 就職活動②(企業が求める人物像について)					2
4. 就職活動③(面接時の立ち居振る舞い)					2
5. 就職活動④(自己PRのポイント)					2
6. 就職活動⑤(模擬面接)					2
					<演習発表>
7. 就職活動⑥(ビジネス文章・メールのルール、お礼状の書き方)					2
					<課題提出>
8. 就職活動⑦(復習とまとめ)					2
9. 接客サービス①(お客様に喜ばれる接客について考える)					2
10. 接客サービス②(待機姿勢、表情コントロール、お出迎いの挨拶)					2
11. 接客サービス③(物の持ち方・取り扱い方、立ち居振る舞い)					2
12. 接客サービス④(お客様に寄り添うための極意、商品知識と技術)					2
13. 接客サービス⑤(会計業務とお見送り)					2
14. テスト前の復習と学期末試験の実施					2
					<学期末試験>
15. 学期末試験の解答と解説、授業総まとめ					2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			接遇マナー I		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
着付け I A		実技		トータルビューティーク		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	前期	必修	30	1	大野 泰世	
授業の目的・目標						
日本の民族衣装・着物の伝承を目的とする 着装文化・知識・マナーを学び、理解を深める						
授業の概要						
着装の基礎から学ぶ～基本の着付け・帯結びを習得する 無駄のない手順、美しい動作で着装する 美しい立ち居振舞いを身につける						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢) 3. 課題 (作品・テスト)				課題	10%	
				平常点	60%	
				学習意欲	30%	
使用テキスト・教材						
足袋、コンビネーション、タオル5枚、長襦袢、衿カラー ファンデーション、ベルト、衣裳敷、仕立て衿						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	授業内容説明		2	小物の説明・長襦袢について・マナー		
2.	半衿つけ		2	長襦袢の半衿のつけ方		
3.	肌着・補正の説明		2	補正タオルの作り方 長襦袢の着つけ		
4.	普段着の着つけ		2	小紋の着つけ 着物の種類とTPO、名称		
5.	〃		2	小紋の着つけ 着物のたたみ方		
6.	普段着の着つけ		2	小紋の着つけ		
7.	〃		2	半巾帯の帯結び		
8.	浴衣の着つけ		2	浴衣の着つけ 半巾帯の帯結び		
9.	〃		2	浴衣の着つけ マナー		
10.	浴衣の着つけ		2	浴衣の着つけ 半巾帯の帯結び		
11.	〃		2	浴衣の着つけ 帯結びアレンジ		
12.	実技試験		2	実技(10分) 浴衣の着つけと帯結び		
13.	浴衣の着つけ		2	創作帯結び		
14.	普段着の着つけ		2	普段着の着つけと創作帯結び		
15.	発表会		2	総評		
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			着付け I B			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
着付け I B		実技		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	大野 泰世
授業の目的・目標					
日本の民族衣装・着物の伝承を目的とする 着装文化・知識・マナーを学び、理解を深める					
授業の概要					
着装の基礎から学ぶ～基本の着付け・帯結びを習得する 無駄のない手順、美しい動作で着装する					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度) 2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢) 3. 課題 (作品・テスト)				課題	10%
				平常点	60%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
足袋、コンビネーション、タオル5枚、長襦袢、衿カラー ファンデーション、ベルト、衣裳敷、仕立て衿					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	授業内容説明		2	礼装着について 帯の種類	
2.	普段着の着つけ		2	普段着の着つけ	
3.	〃		2	なごや帯のお太鼓 帯締め・帯あげ	
4.	筆記試験・実技試験		2	実技(10分) 普段着の着つけと半巾帯の帯結び	
5.	普段着の着つけ		2	筆記(20分)	
6.	礼装の着つけ		2	礼装の着つけ なごや帯のお太鼓(復習)	
7.	〃		2	お太鼓柄の出し方	
8.	礼装の着つけ		2	袋帯の名称・種類・たたみ方	
9.	〃		2	袋帯の二重太鼓 帯締め・帯あげ	
10.	礼装の着つけ		2	袋帯の二重太鼓(復習)	
11.	〃		2	手先の柄の出し方	
12.	礼装の着せ方 (教材)		2	他装の心得 他装の補正の仕方	
13.	〃		2	袋帯の二重太鼓(手結び) 帯の巻き方	
14.	総まとめ		2	着つけ I・IIから	
15.	発表会		2	総評	
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			着付け I A		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ヘアアレンジ I		実技		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	円城寺 大河
授業の目的・目標					
頭の構造と道具の扱い方を学び、ヘアスタイルを完成させる迄の技術の基礎ができる。					
授業の概要					
ヘアセットの基礎を学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 課題 (提出された課題の完成度と提出率)				課 題	20%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平 常 点	50%
3. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)				学 習 意 欲	30%
使用テキスト・教材					
ウィッグ・ブラシ・コーム・ヘアピン類・クランプ・ホットカーラー・ワックス・スプレー・コテ					
授業内容・授業計画					
					時間数
1	オリエンテーション/授業の進め方・1年次の習得目標・先生の自己紹介(作品紹介)・学生自己紹介・道具の説明・頭の各部名称・ブロッキング・ホットカーラーの実践				2
2	正確なブロッキングとカーラー巻きテスト・ピン打ち・ゴムの縛り方				2
3	ピン打ち・ゴムの縛り方復習・編み込み・スタイリング剤の使い方				2
4	編み込みの応用・コテの使い方・浴衣ヘア・法被ヘア				2
5	相モデルでの基礎復習 創作イメージ制作				4
6	創作ヘアアレンジ制作 (パーティヘア 浴衣ヘア)				4
7	すき毛を使ったスタイルの作り方				2
8	和装のヘアスタイル (夜会 新日本髪)				4
9	和装のヘアスタイル (テスト)				2
10	サイズバランスコントロール				2
11	ヘア基礎最終チェック (テスト) 創作イメージ制作				2
12	自由創作ヘア				2
13					
14					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度		2024年度		
			科目コード				
授業科目名			授業形態		学科・コース		
色彩学			講義・演習		トータルビューティ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	60	2	朝比奈 将人		
授業の目的・目標							
色の楽しさ・素晴らしさを学び、ビューティ分野とくにメイクアップに活用出来るよう色彩の基礎知識を身につける。 色彩検定3級試験の合格を目指す。							
授業の概要							
AFT色彩検定3級テキストをベースに色彩検定3級試験合格を目的に色彩学の基礎を広く学ぶ。							
成績評価の方法							
1・課題(検定結果) 2・平常点(出席率) 3・学習意欲(指定課題の提出率)					課題	40%	
					平常点	30%	
					学習意欲	30%	
使用テキスト・教材							
①色彩公式テキスト3級・演習台紙・配色カード199b・はさみ・ステックのり ②ノートパソコン ①②で何が必要かは、Teams等にて事前連絡を予定							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1. オリエンテーション			4				
2. 色の表示①/色の分類と三属性			4				
3. 色の表示②/PCCS			4				
4. 色の心理効果			4				
5. 色の視覚効果			4				
6. 色彩調和			4				
7. 中間テスト			4				
8. 配色イメージ			4				
9. ファッションと色彩			4				
10. インテリアと色彩			4				
11. ファッションと色彩/デザインでの配色応用			4				
12. 光と色①			4				
13. 光と色②			4				
14. 後半テスト			4				
15. 検定対策			4				
その他				関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。				パーソナルカラー			

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
パーソナルカラー		講義・演習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	朝比奈 将人
授業の目的・目標					
色の楽しさ・素晴らしさを学び、ビューティ分野とくにメイクアップに活用出来るよう色彩の基礎知識を身につける。 パーソナルカラー検定モジュール1の合格を目指す。					
授業の概要					
パーソナルカラー検定モジュール1テキストをベースに、パーソナルカラー検定モジュール1合格を目的に学ぶ。					
成績評価の方法					
1・課題（検定結果） 2・平常点（出席率） 3・学習意欲（指定課題の提出率）				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
①パーソナルカラー検定モジュール1テキスト ②パソコン ①②で何が必要かは、Teams等にて事前連絡を予定					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 色を見るための条件			4		
2. 色の属性			4		
3. 色のものさし			4		
4. 色彩の心理効果			4		
5. 配色法			4		
6. フォーシーズン分類			2		
7. パーソナルカラー実習			4		
8. 検定対策			4		
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			色彩学		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度	2024年度			
			科目コード				
授業科目名			授業形態		学科・コース		
デザインアプリケーション			講義・演習		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	通年	必修	60	2	鈴木 諒		
授業の目的・目標							
①カメラの使い方を習得し、自らが思い描く写真を実際に撮影するまでのプロセスを創造することができるようになる。②Adobeアプリケーションを使用し、撮影した写真を現像・レタッチすることができるようになる。③撮影・編集した写真をポートフォリオとして形にする。							
授業の概要							
①カメラの使い方(レンズの種類・F値・シャッタースピード・ISOなど)の習得 ②Adobe Lightroomの使い方(現像・レタッチ)の習得 ③Photoshopの使い方(レタッチ・制作物の作成)の習得							
成績評価の方法							
1. 平常点(主体的な授業参加度) 2. 課題(カメラやLightroom/Photoshopの習得度) 3. 学習意欲(授業に取り組む姿勢/クリエイティブな自己表現)					平常点	40%	
					課題	30%	
					学習意欲	30%	
使用テキスト・教材							
資料はPDFデータを配布します カメラはバッテリーを十分に充電してから持参してください							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1.	講師紹介・アイスブレイク		2	16.	撮影		2
2.	カメラの使い方		2	17.	Lightroom編集		2
3.	撮影してみよう		2	18.	撮影の反省・改善点		2
4.	Lightroomの使い方		2	19.	Photoshopの使い方		2
5.	Lightroomで編集してみよう		2	20.	Photoshopでの編集		2
6.	デジタルアプリケーション		2	21.	ポートフォリオや制作物の計画		2
7.	カメラの使い方・復習		2	22.	ポートフォリオや制作物の計画		2
8.	撮影の計画・準備		2	23.	撮影		2
9.	課外撮影		2	24.	撮影		2
10.	課外撮影		2	25.	Photoshopで印刷物を作成		2
11.	Lightroom編集		2	26.	Photoshopで印刷物を作成		2
12.	撮影の反省・改善点		2	27.	ポートフォリオ作成		2
13.	ブライダルの撮影について		2	28.	ポートフォリオ作成		2
14.	撮影の計画・準備		2	29.	ポートフォリオ作成		2
15.	撮影		2	30.	デジタルアプリケーション		2
その他				関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。							
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ウェディング I A		講義・ 演習		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	前期	必修	30	1	望月 明子	
授業の目的・目標						
ウェディング業界の知識を深め、結婚式ができるまでの過程を知り当日をイメージできるようになることで、将来ブライダル業界への就職に役立てられるようにする。						
授業の概要						
<p>婚礼の歴史から現在に至る形式の変容と最新トレンドを学ぶ。 本番を迎えるまでの打合せの流れに沿って、関わる各職務の役割やアイテムを学ぶ。 ウェディングプランナーとなり新郎新婦に寄り添い結婚式のシナリオを作り、当日の流れをイメージできるようにする。</p>						
成績評価の方法						
				平常点	100%	
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. ウェディングとは プランナーに求められること			2			
2. ウェディングの変遷			2			
3. 式場見学			2			
4. 新規接客業務 ビジネスマナー			2			
5. プランナー業務			2			
6. ブライダル衣装について			2			
7. ブライダルアイテムの知識と今①			2			
8. ブライダルアイテムの知識と今②			2			
9. プランニングについて			2			
10. 日常業務			2			
11. プランニング① My Wedding Plan			2			
12. プランニング② Your Wedding Plan			2			
13. 発表会①			2			
14. 発表会②			2			
15. フリーウェディングスタイルについて			2			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			ウェディング I B			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ウェディングIB		講義・ 演習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	青沼 彩
授業の目的・目標					
ドレスコーディネートに求められる、ドレスに関する豊富な知識、ブライダルに関する幅広い知識、そして接客のプロとして、コミュニケーション力や会話スキルを身に付ける。					
授業の概要					
ウェディングドレスの知識・接客スキルを身に付ける。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
ブライダルコスチューム用具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. ドレスフィッティングとは			2		
2. ブライダル衣装の種類(1)			2		
3. ブライダル衣装の種類(2)			2		
4. カウンセリング			2		
5. 好きなブライダルコーディネート紹介			2		
6. ドレスコーディネート ロールプレイング			2		
7. ブライダルメイク			4		
8. フィッティング			2		
9. フィッティング 実習			4		
10. トータルコーディネート			2		
11. フィッティング・発表			2		
12. ドレスコーディネート			2		
13. フィッティング・発表			2		
14.					
15.					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ウェディングIA		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
セルフプロモーション		講義・ 演習		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	山口桃・朝比奈将人
授業の目的・目標					
【1-5】潜在記憶を理解し、思考を理解する。自己表現ができるようになる。自己愛を高め周りから愛される・好印象を与える。 【6-15】ブランドが求めるイメージを理解し、企画提案するためのアウトプット方法を習得する。					
授業の概要					
【1-5】動画撮影（自己PR）、CapCutを使って編集、潜在記憶（固定概念等）について理解する→思考をリセット（瞑想・運動を通して脳をクリーンな状態にする） 【6-15】ブランディングを学ぶ為に、ヘアメイクの企画～実習、動画撮影、プレゼンという一連の流れをグループワークで実施する。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出率と課題充実度・ワークへの積極性や完成度と提案） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢・フィードバックシートでの気づく力）				課題	30%
				平常点	40%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
【1-5】スマホ・パソコン 【6-15】各グループ、企画制作発表に必要な物を分担して持参する。					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 講師紹介・アイスブレイク			2		
2. 自己PR動画撮影・潜在記憶を理解			2		
3. 運動×脳について 軽い運動実技			2		
4. 瞑想×脳について 脳トレ			2		
5. 自己PR動画・編集			2		
6. 後半授業オリエンテーション			2		
7. ブランド・トレンド研究			2		
8. ブランド・トレンドリサーチ			2		
9. 動画企画			2		
10. //			2		
11. 動画撮影			2		
12. //			2		
13. 動画撮影			2		
14. プレゼン準備			2		
15. プレゼンテーション			2		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
キャリアプラン I A		講義・演習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	吉竹 てるみ
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人としての考え方、ルールやマナーを身につける。 ・ サービス業に求められる基本的な接客スキルを身につけ実践できるようになる。 ・ 就職活動に向けての心得と対策を学ぶ。 					
授業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人として必要となるビジネスマナーの習得を目指します。 ・ サービス業で必要となるおもてなしの心とは何か、またその表現方法の習得を目指します。 ・ 就職活動に対する意識を高め、企業が求める人材育成を目指します。 					
成績評価の方法					
1. 筆記試験（小テスト、学期末試験等の実施）				筆記試験	50%
2. 課題・演習（授業で学んだことが実践できるかの確認）				課題・演習	30%
3. 平常点（授業に取り組む姿勢）				平常点	20%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・ A4クリアファイル（ポケットファイル30枚～40枚程度） ・ ノート（ルーズリーフ） ・ 筆記用具 ・ キャリアサポートブック 					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション(シラバスの説明、授業の進め方、成績評価について)、他己紹介					2
2. 社会人への意識改革、マナーの重要性、CSについて					2
3. ビジネスマナー①(第一印象、挨拶、姿勢、身だしなみ)					2
4. ビジネスマナー②(言葉遣い、印象度アップの話法)					2
5. 敬語、言葉遣いに関する小テストの実施、答え合わせを行いながら解説					<小テスト> 2
6. ビジネスマナー③(電話応対)					2
7. ビジネスマナー④(お客様応対とご案内の基本、席次のルール)					2
8. ビジネスマナー⑤(職場でのコミュニケーション)					2
9. ビジネスマナー⑥(報連相の重要性)					2
10. ビジネスマナー⑦(報連相:ケーススタディ)					<演習発表> 2
11. ビジネスマナー⑧(仕事に対する8大意識)					2
12. ビジネスマナー⑨(仕事はPDCAで進める)					2
13. 就職活動(インターンシップ)に向けての準備					2
14. テスト前の復習と学期末試験の実施					<学期末試験> 2
15. 学期末試験の解答と解説、授業総まとめ					2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			キャリアプラン I B		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
キャリアプラン I B		講義・演習		トータルビューティ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	30	1	佐野 裕乃	
授業の目的・目標						
働くことや自分と仕事との接点をイメージし、自身の思いや考えを自分の言葉で伝えることができるようになる。就職活動の流れを理解し、書類や面接への対策を通し就活準備の意識を高め、意欲的に自分の将来を考えることができるようになる。						
授業の概要						
就職活動に必要な自己理解、仕事（業界・企業）理解を深め、履歴書等応募書類の書き方を習得する。面接練習等アウトプットの経験を通して、印象や伝え方を向上させ実際の就職活動に繋げる。						
成績評価の方法						
1. 課題（課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）				課題	30%	
				平常点	40%	
				学習意欲	30%	
使用テキスト・教材						
オリジナルで作成した資料、ワークシートを使用 学校指定履歴書 PC						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 自分の軸で就活する			2			
2. 興味検査から自分を知る			2			
3. 自分の強みの見つけ方			2			
4. 「働く」を考える/仕事観を掴む			2			
5. 「なりたい自分」を言語化する			2			
6. 企業研究・サロン研究			2			
7. 伝える力を磨く			2			
8. 自己PRを書いてみる			2			
9. 志望動機を書いてみる			2			
10. 履歴書・ESの書き方①			2			
11. 履歴書・ESの書き方②			2			
12. 面接練習①			2			
13. 面接練習②			2			
14. グループディスカッション①			2			
15. グループディスカッション②			2			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			キャリアプラン I A			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース	
産学連携プロジェクトI			実習		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	30	1	岩本 ひとみ	
授業の目的・目標						
地域・企業とのコミュニケーションを通して、前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力を学ぶ。						
授業の概要						
地域社会や企業と協働しプロジェクトの過程を通して、社会人基礎力を育み未来を生き抜く力を身につける。						
成績評価の方法						
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	30%	
2. 学習意欲 (授業に取り組む姿勢)				学習意欲	50%	
3. 課題 (作品・テスト)				課題	20%	
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. プロジェクト説明			2			
2. 連携先によるオリエンテーション			2			
3. 実践準備			2			
4. //			2			
5. //			2			
6. //			2			
7. //			2			
8. ブラッシュアップ			2			
9. //			2			
10. //			2			
11. //			2			
12. //			2			
13. プレゼンテーション及び実践実行			2			
14. //			2			
15. フィードバック			2			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
特別実習 I		実習		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	1	遠藤幾美・鈴木栄人 岩本ひとみ
授業の目的・目標					
<p>通常授業では体験出来ないプログラムを通し、就職に生きる情報やサービス提供に役立つ技術知識を得る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの基礎知識を学び、アロマを正しく生活の中に取り入れることが出来る。 ・アロマセラピーが心身に与える効能メカニズムを知って自分自身の心と体のケアが出来る。 					
授業の概要					
<p>(アロマ) 植物由来の香り(アロマ)が、人間の嗅覚を通して、心と体に与えるメカニズムを学ぶ。ハンドトリートメントの実践を通して、エステ・マッサージ・セラピスト関連の職種に関心を広げられるようにする。 (茶道) 自分の心の在り方を様々な方向から探求できるヒントを習得する。 (卒業生講話) 卒業生講話を通し、求められる人材や業界の今を知り就活に活かす。</p>					
成績評価の方法					
1. 課題 (提出率と提出された課題の完成度、作成物)				課 題	30%
2. 平常点 (主体的な授業参加度)				平 常 点	30%
3. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢、テスト)				学 習 意 欲	40%
使用テキスト・教材					
<p>(アロマ) 精油・精製水・バスソルト・スプレーボトル (茶堂・卒業生講話) 筆記用具</p>					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 実践 バスソルト作成・アロマセラピー概要・精油プロフィール(ラベンダー・ローズマリー)・沐浴法について			2		
2. 実践 ハンドバス・精油のプロフィール(オレンジ・ゼラニウム)			2		
3. 実践 ハンドトリートメント・トリートメント法について・アロマの効能のメカニズム			2		
4. 実践 アロマスプレー・精油のプロフィール(ティートゥリー・レモン・ペパーミント)			2		
5. ・アロマの活用・芳香浴について・アロマの資格、活躍分野、仕事について			2		
6. 茶の湯の味わい			2		
7. 抹茶に親しむ			4		
8. 和菓子に親しむ			4		
9. 卒業生講話①			4		
10. 卒業生講話②			4		
11. 卒業生講話③			2		
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					